

JUMP

9
2014
S E P

平成26年8月30日発行

経営革新計画を活用

元気企業
訪問

株式会社
ナカノテック

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば

●情報カレンダー

●兵庫県信用保証協会かわら版
第2回ひょうご新規応援保証「ス
タート」(愛称:スタートII)のご案内

●工業技術センターの
技術支援で製品化
軽くて透け感のある接触冷感
に優れたストールの開発

P9 セミナーレポート

「異業種交流活性化支援
事業」のキックオフセミナー
を開催

P10 成長期待企業のイチオシ!

(有)アトリエケー
男性用補正下着

今月の支援メニュー

経営革新計画

新商品・新サービスの開発な
どに取り組む中小企業を支
援するため、「経営革新計画」
策定の相談を実施。承認を受
けた企業にはさまざまな支援
策が用意されている。

ひょうご産業活性化センターは、新事業や事業内容の転換に挑む中小企業を支援するため、「経営革新計画」策定の相談などを実施しています。金属の加工を手掛ける株式会社ナカノテックは、複合加工機の積極的導入を図り、売り上げも増加。「経営革新計画」の策定により、「さらなる生産性向上を目指す」という目標が明確になりました。

播磨科学公園都市 産業用地のHPに動画をUPしました!



兵庫県企業庁 産業用地

検索



立地企業の幹部の方
へのインタビュー



都市内で活躍する研究者
へのインタビュー

【動画コンテンツ】

- ◇播磨科学公園都市 産業用地のご紹介 要約版(5:23)
- ◇播磨科学公園都市 産業用地のご紹介 詳細版(13:05)
- ◇研究施設インタビュー(2014.06):公益財団法人 高輝度光科学研究センター(1:21)
- ◇研究施設インタビュー(2014.06):兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所(1:02)
- ◇立地企業インタビュー(2013.10):フジプレミアム(株)(0:56)
- ◇立地企業インタビュー(2013.10):(株)一宮電機(0:53)

兵庫県企業庁 立地推進課
TEL078-362-4326

お電話1本で
現地をご案内します!

元気企業
訪問

株式会社
ナカノテック

複合加工機を積極的に導入 低コスト、短納期で事業拡大 さらなる生産性向上を目指し 新工場移転を模索

複合加工機に特化して投資

尼崎市の臨海部に立つ工場は、金属加工業の製造現場とは様相を少し異にしています。通常見掛けるNC旋盤やフライスといった単機能の工作機械は置いておらず、旋盤、フライス、穴開けなどの各種加工を1台で完結できる複合加工機が9台並んでいます。

「複合加工機は、単機能の工作機械をばらばらに導入して加工するより大幅に加工時間が短縮でき、ひいてはコストを抑えることにつながるので、価格競争力のある提案ができます」と中野貴之社長はそのメリットを強調します。

同社は1973年に中野社長の父親が旋盤1台で創業し、こつこつと取引先を増やしてきました。コンピューターのプログラマーをしていた中野社長が入社したのは93年のこと。入社して初めて触れたNC旋盤は「コンピューターを使った数値入力ハードウェアである工作機械とつながって、ものが出来上がっていくプロセスはとても興味を引くものでした」と言います。

そして95年、第1号となる複合加工機を導入。その能力の高さに大きな驚きを感じ、その後も97年、98年と次々と増やしていきました。

「当時は複合加工機を積極的に導

入する町工場は少なかったです。うちはそれまで旋盤とNC旋盤しか持っていなかったもので、その償却を気にすることなく新たな設備を導入できました」

より効率的な生産を追い求めて

その後も複合加工機を増やす一方で、2006年には生産管理ソフトを導入。「加工機械が少ないところは、とにかく機械を止めるなということで、一つの加工が終わればまた次の加工に移るというやり方でした。しかし、機械が増えるにつれ無駄が出てきました。仕入れ、受注、作業指示をその都度入力し、機械ごとに時間単位で区切って使えばもっと効率的な生産ができるようになるのではと考えました」と中野社長。同社のモットーは「お客さまの無理を聞いてなんぼ」。明日までに、といった急な要請も生産管理ソフトを活用して隙間の時間帯にはめ込むことで可能にしました。

「そうした無理を聞く積み重ねで取引先との信頼関係が構築され、どんどんと仕事が増えていきました」

また、導入する複合加工機械は全て同じ工作機械メーカー製なので、社員教育の手間も省くことができます。

2013年、経営者仲間の勧めで経営革新計画の承認に挑戦しました。中小企業診断士などのサポートを受けながら自社の強み、課題、これから目指すべき姿を考え、数字に落とし込んでいきました。「それまでぼんやりと考えていたことをはっきりと明文化することができました」と中野社長。機械をさらに効率的に活用するため中野社長が目標として掲げたのは、ISO9001の取得と、仕入れから出荷までのフローを円滑にし、生産性を最大化したモデル工場の構築でした。すでにISOは来年の取得に向けて準備しており、在庫品の整理なども着々と進めています。



複合加工機で作られた製品の数々

また、作業時間を20%短縮することを
目標にした会議も毎月開催しています。
「目標が明確になったから、やるべき
ことがはっきり見えてきました」

いい物件があれば工場の移転も
検討するとか。経営革新計画の書類
作成のノウハウを活用し、ものづくり補
助金の申請も積極的に行った結果、

レーザー加工機や長尺ものの複合加
工機の導入が決まりました。経営革新
計画を契機に、ますます事業の伸長
が見込めそうです。

会社概要
株式会社ナカノテック

所在地 尼崎市南初島町10-151
代表取締役社長 中野貴之
事業内容 CNC複合旋盤による金属部品加工、レーザー加工機によ

る薄板切断、金属製品製造においての材料調達から完成までを一括受注
TEL 06-6487-0822
URL <http://www.nakanotech.co.jp/>

支援メニュー講座

経営革新計画

新事業展開にチャレンジする中小企業を全業種 にわたって幅広く支援します

制度概要

兵庫県では、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、「経営革新計画」の策定の相談、承認などを行っています。詳しくは兵庫県ホームページ(https://web.pref.hyogo.lg.jp/ie04/ie04_000000017.html)をご覧ください。

メリット

経営革新計画承認を取得した企業は「社内の意識が向上した」「計画を立てる方法が分かった」「知名度、信用力が向上」というメリットを挙げており、計画期間中には以下の支援措置を利用することが可能となります（支援措置の利用に当たっては別途審査が必要となります）。

1. 低利融資制度（兵庫県）
2. 政府系金融機関による低利融資制度
3. 中小企業信用保険法の特例による普通保証等の別枠設定、新事業開拓保証の限度額引き下げ
4. 研究開発型中小企業に対する特許関係料金減免制度 等

問い合わせは 兵庫県産業労働部経営商業課 TEL 078-362-9184

あった、あった、ここや。
えらい大きい会社やなあ、
ドキドキしてきたわ。
あかん、
鎮まれ心臓
営業マンに弱気は禁物、
最初が肝心や。

初めて出会った
人と人とを
つなぐ。
それが、
わたしたちのしごとです。

「はじめまして。
カワサキと申します」
名刺を交換したら
お付き合いの始まり。
小さな紙片から
どんだけ仕事が広がるか、
さあ、ガンバルぞお～！



株式会社 神戸新聞総合印刷
【神戸新聞総合出版センター】
<http://www.kobenp-printing.co.jp/>

CALENDAR

活性化センター・カレンダー

新事業創出支援貸付のご案内

新事業創出支援貸付は、IT産業、生活・サービス産業における新事業展開への取り組みや、独創性、新規性の高い実用化段階の研究開発を支援するための長期の無利子貸付金です。

本年度2回目の申請受け付けを行います。なお、不備なく書類をご提出いただくためにも、できるだけ事前にご相談ください。

受付期間	9月1日(月)～30日(火) 16時必着
貸付限度額	①生活・サービス産業創出 400万円(単年度のみ) ②IT活用ビジネス 3,000万円(単年度:1,500万円) ③ものづくり 3,000万円(単年度:1,500万円) ④産学連携・事業連携 5,000万円(単年度:2,500万円) (ただし、対象経費の70%、または上記貸付限度額の低い方が上限)
利率	無利子
貸付割合	対象経費の70%以内(貸付額は万単位、最低貸付金額は100万円)
貸付期間等	10年以内(うち3年据え置き)、半年賦償還
対象経費	貸付予定日以降の12カ月分が対象となります
担保・保証人	原則として代表者保証のみ(個人の場合は、担保または連帯保証人の選択制) ※貸付の可否は審査会で決定します ※また、審査状況により貸付条件が付加される場合があります

※詳細については、HPをご覧ください **URL** <http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/sinjigyokashituke>

【問い合わせ先】ひょうご産業活性化センター 創業推進部 投資育成課

TEL 078-230-9435 **FAX** 078-230-8391

メールマガジン登録受付中

ひょうご産業活性化センターでは、皆さまに役立つセミナーや各種行政情報などをメールマガジンで配信しています。登録料は無料ですので、ぜひご登録ください。

【配信日】毎月1日、16日

【登録方法】下記HPの登録フォームに必要事項を記入の上、送信してください。

URL <https://app.xpressmail.jp/optin/002t/insert.jsp>

※登録が完了すると、登録完了のメールが自動送信されます。登録後3日を経過しても登録完了メールが届かない場合は、再度登録してください

【問い合わせ先】経営推進部 経営・商業支援課

TEL 078-291-8508 **FAX** 078-291-8190



神戸市中央区雲井通五丁目 サンバル1階

TEL.(221)7178代表 **FAX.**(221)6974



姫路信用金庫

情報カレンダー

Information Calendar

国際フロンティア産業メッセ2014のご案内

“今回は「ひらめき」を「キラメキ」に！ オンリーワン企業・機関が集結”をテーマに、オンリーワンの技術や製品等を有する県内外の企業、大学、研究機関等が出展します。

製品展示を中心に、講演、セミナーや交流会など多彩なプログラムを展開し、技術交流・ビジネスマッチングを進める機会を提供します。さらなるビジネスチャンスの拡大と産学官の連携促進、情報交流の場としてぜひ活用してください。

▶日時：9月4日（木）～9月5日（金）10:00～17:00

▶場所：神戸国際展示場1・2号館

▶展示内容：環境・エネルギー/情報通信・エレクトロニクス/航空・宇宙/ロボット/健康・医療/産学連携・支援機関 など

▶入場料：無料

▶主催：国際フロンティア産業メッセ2014実行委員会

▶問い合わせ先：日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ

「国際フロンティア産業メッセ2014」事務局

TEL 06-6946-3384 FAX 06-6946-3389

URL <http://www.kobemesse.com/>

土地や家屋を取得した場合は 不動産取得税の申告をお忘れなく！

詳しくは、最寄りの県税事務所にお問い合わせください。

＜兵庫県・県税事務所＞

ひょうごNo.1ものづくり大賞の募集

兵庫県では、県内に集積したもののづくり企業の優れた技術や製品・部材に対し、「ひょうごNo.1ものづくり大賞」を贈呈し、県内外に発信していきます。

▶賞の区分：

(1)ひょうごNo.1ものづくり大賞（1点）

全体を通じて、最も優れた技術または製品・部材

(2)ひょうごNo.1ものづくり大賞部門賞（各部門1点）

各部門において、特に優れた技術または製品・部材

▶応募資格：兵庫県内に事業所を有し、製造業およびソフトウェア業を営む中堅・中小企業

▶募集対象：企業が有する「技術」または企業が製造した「製品・部材」。技術の場合は、その技術が初めて採用された製品・部材が次の①～③のいずれかに該当するものとし、製品・部材の場合は、次の①～③のいずれかに該当するもの。

①上市時期が概ね3年以内の製品・部材

②市場に広く浸透した時期が概ね3年以内の製品・部材

③平成26年度末までに上市が予定されている製品・部材

▶応募方法：下記URLから申請書をダウンロードの上、関係書類を添付して提出してください。

URL <https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr09/no1award.html>

※自薦、他薦は問いません

▶応募締切：9月30日（火）必着

▶提出先・問い合わせ先：

兵庫県産業労働部産業振興局工業振興課ものづくり支援班

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-4159 FAX 078-362-3801

E-mail kougyoshinko@pref.hyogo.lg.jp

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
宮崎 敦史

平成26年5月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業4,700社のうち黒字企業は53.8%で2,530社。黒字企業比率は前月より2.7ポイント上昇した。全産業の平均売上高は対前月比99.2%、対前年同月比で99.4%となっている。業種別で見ると、製造業、運輸・通信業、不動産業が売上高対前年同月比102.7%、100%、103.7%、と上回り、建設業、飲食店・卸売・小売業、サービス業が98.3%、98.9%、96.3%と下回っている。

また、全産業の売上高総利益率は27.6%で対前年同月比は102.1%となっており、売上高経常利益率は3.9%で対前年同月比

126.9%である。売上高の増加に比例して各利益率の対前年同月比も上昇している。

【運輸・通信業】調査対象企業188社中、黒字企業は103社。黒字企業比率54.7%で、前月より2.8ポイント減少した。全体の売上高は対前年同月比100%と前年並みの数字である。売上高総利益率は26.2%で、対前年同月比99.9%となっており、経常利益率も1.5%で対前年同月比60.9%である。利益率もほぼ前年並みで数字に大きな変化はない。

【飲食店・卸売・小売業】調査対象企業1,445社中、黒字企業は774社。黒字企業比率53.5%で、前月より5.1ポイント上昇し

た。全体の売上高は対前年同月比98.9%である。売上高総利益率は24.5%で前年比103.9%、経常利益率が1.8%で前年比183.7%と、こちらの業種もほぼ前年並みで数字に大きな変化はない。

【サービス業】調査対象企業1,005社中、黒字企業は566社。黒字企業比率56.3%で、前月より2.2ポイント上昇した。全体の売上高は対前年同月比96.3%と減少しているが、利益率の数字は、売上高総利益率が40.6%で前年比100.3%、経常利益率が7.5%で前年比106.3%と上昇している。ただこの数字もほぼ前年並みと言える。

第2回ひょうご新規応援保証「スタート」(愛称:スタートⅡ)のご案内

当協会は、より多くの方に信用保証協会をご利用いただくため、「新規保証キャンペーン」および「チャレンジサポートキャンペーン」を実施し、ご好評を得ています。

新規保証キャンペーンでは、当協会のご利用がない中小企業者に対する保証商品として、『スタートⅡ』をご用意しております。『スタートⅡ』は、保証申込時点で当協会の保証付融資残高が無い中小企業者を対象に、割安な保証料率(通常の保証料率から平均で20%割引)でご利用いただけます。

この機会にぜひ信用保証をご利用ください。



《スタートⅡの概要》

対象となる方	保証申込時点で当協会の保証付融資残高が無い中小企業者										
保証限度額	個人・法人　2億8,000万円（組合の場合4億8,000万円） ※一般の普通保険（2億円（組合4億円））および無担保保険（8,000万円）の範囲内とします。										
資金使途	事業資金										
保証期間	15年以内（据置期間1年以内）										
貸付形式	証書貸付										
返済方法	原則として、元金均等分割返済										
貸付利率	金融機関所定利率										
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要										
担保	必要に応じて提供していただきます										
保証料率	経営状況に応じて決定（下表参照）										
	区　分	貸借対照表あり									貸借対照表 なし
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	保証料率	1.70%	1.50%	1.30%	1.10%	0.92%	0.77%	0.61%	0.45%	0.31%	0.92%
	割引率	10.5%	14.3%	16.1%	18.5%	20.0%	23.0%	23.8%	25.0%	31.1%	20.0%
※通常の保証料率から平均で20%割引いた料率を適用しています（割引率は小数点第2位以下を四捨五入しています）。											
※会計処理に関する割引制度および有担保割引制度の適用が可能です。											
取扱期間	平成27年3月31日（協会申込受付分）まで										

※上表は制度の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください(担当部署についてはホームページをご覧ください)。



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

軽くて透け感のある接触冷感に優れたストールの開発

兵庫県立工業技術センター 藤田 浩行



1.背景

播州織は、糸を先に染めてから織る先染織物で、糸染め、経糸整経、製織、仕上げ加工の工程を分業で生産している。国内繊維産業の低迷が続く中、従来の受注生産型から提案型産地への転換が播州織産地企業にも求められており、高付加価値化およびオリジナル商品の開発が急務となっている。

多可染工(株)は、北播磨の多可郡多可町にある糸染め企業であり、歴史に培われた染色ノウハウを有している。保有する染色技術を生かし、糸の素材から織物規格などを自社で設計し、製織まで関わることで付加価値の高い製品開発を目指していた。

一方、地球温暖化および節電に対応した冷房の設定温度の変更や猛暑対策の1つに、夏のクールビズがある。クールビズ関連の繊維製品の多くは、ポリエステルなどの合成繊維へ機能材料を練り込んだり、断面形状を変化させたりして、吸水性や触った時のひんやり感(接触冷感)などを付与している。播州織で使用する綿繊維の場合、機能材料の練り込みはできないため、仕上げ加工時に樹脂で固着させて付与させており、洗濯耐久性や風合いが硬くなるといった課題があった。

2.支援内容

多可染工(株)は、クールビズ対応素材の自社開発に際して、他社製品との差別化を目指していた。従来の手法でなく、糸使いや織物規格等を工夫することでクールビズ対応生地が開発できれば、課題解決とともに、播州織の保有技術を生かした差別化商品の開発が期待できる。工業技術センターでは、同社の開発に当たり、テクノトライアル(注)や共同研究などで支援を実施した。

開発生地のコンセプトは、紫外線遮蔽率と接触冷感に優れ、軽量で透け感ある素材である。一般的に紫外

線遮蔽率は、織密度を多くすれば、透き間がなくなり、遮蔽率は向上する。また、表面積が増えることで接触冷感も一定の向上が期待できる。ただし、生地は重く、通気性および透け感は失われる。

そこで、糸の太さや織密度を変化させた綿織物を試織して各機能性を評価することで規格と特性値の関係を定量化し、各特性のバランスの取れた織物規格を見出した。また、接触冷感を向上させるため、強撚糸の使用や麻繊維との混紡糸および麻糸との交織など糸使いをさまざまに工夫することで、軽くて透け感のある生地ながら、クールビズ対応素材としての機能性ある素材開発を実現することができた。

3.商品展開

消費者ニーズを的確に把握することで機能性のみならず、デザイン性にも優れた高級感あるストールを開発。その他にもオリジナル商品の開発を多数展開中。



中小企業基盤整備機構 HP「近畿の匠」より抜粋

(注) テクノトライアルとは
企業が独力で行うことが困難なアイデア段階での試作や、今後研究するかどうかを見極めるための実験を、企業の依頼を受けて実施すること。

問い合わせ先

開発事例に関する問い合わせは
兵庫県立工業技術センター
繊維工業技術支援センター
〒677-0054 西脇市野村町1790-496
TEL 0795-22-2041 FAX 0795-22-3671
URL <http://www.hyogo-kg.jp/>



セミナーレポート

異業種の連携、交流をビジネスにつなげるサポート 「異業種交流活性化支援事業」の キックオフセミナーを開催

兵庫県とひょうご産業活性化センターが平成26年度からスタートさせた「異業種交流活性化支援事業」のキックオフセミナーが7月31日、神戸市内で開かれました。講演では、京都大学総合博物館准教授の塩瀬隆之氏が異業種交流をイノベーションにつなげるための方法論を紹介。その後の交流会では情報交換の場も設けられました。

「異業種交流活性化支援事業」は、異業種交流グループが取り組む活動に対し、アドバイザーによる助言・指導や、各分野の専門家の紹介、セミナーや交流会の開催などを通して、新分野の進出や新商品開発など事業化につながる支援を行うものです。このほど、第一次選考により、ご当地グルメの開発や特産品のブランド化などを行う35の異業種交流グループが県の補助対象として選ばれ、そのキックオフの場として本セミナーが開かれました。

冒頭、ひょうご産業活性化センター理事長の榎本輝彦氏が「新たな発想で異業種交流に取り組んでもらいたい。センターでは交流の場づくりや専門家の紹介の点からサポートしていく。それぞれの課題や取り組みを把握し、必要なサポートを考えていきたい」と述べました。

引き続いて、京都大学総合博物館准教授の塩瀬隆之氏が「異業種が集まるだけではイノベーションは起これない～『目からウロコ』の異業種交流の進め方」をテーマに講演を行いました。塩瀬氏は異業種交流の進め方について「誰と異業種交流するかに知恵を絞ること」「差異をいかに価値に置き換えるかに知恵を絞ること」の2点を強調。4人1組に分かれたワークショップで、「健康サービス」「カーナビ」「お墓参り」といったお題に、それぞれのお題と一見関係のないテーマを掛け合わせることでビジネスのアイデアを導き出す方法を実践しました。塩瀬氏は「アイデアを飛躍さ

せてくれる人や、異なる視点をもたらしてくれる人を選び、自分たちの考え方のフレームを解きほぐせば、新しい発想が生まれてくる」と交流の意義を説きました。

講演後、日本政策投資銀行技術事業化支援センター長の島裕氏が「アンケート調査では顧客の声は分からなくなっている。課題が複雑化している時代だからこそ、オープンイノベーションが進んでいる。楽しく、リラックスできる雰囲気の中で新しいアイデアは生まれる」と述べました。

セミナーの後、参加メンバーによる交流会が開かれ、同事業のアドバイザーがあいさつ。その後は早速、メンバー同士、セミナーで学んだ交流を実践していました。



ワークショップも取り入れられた講演

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうこは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

男性用補正下着

有限会社アトリエケー

スタイルアップに加え 姿勢矯正や腰痛軽減も 効果を発信しながら卸部門を強化

体のラインをよりよく見せるための補正下着。「女性用の市場がこれだけ活況を呈しているのなら、男性でも求めている人はいるのではないか」と、北浦基広社長は考えました。メンズカジュアルウェアの企画会社を興して年月が経ち、「培ったノウハウで自社ブランドの製品を送り出した。どうせなら誰もやっていない分野で」と男性用補正下着に挑んだのは9年前のことです。

伸縮素材を組み合わせながらヒップを上げ、腹回りを締めるブリーフやTシャツをインターネットで販売すると思った以上に反響がありました。

「スタイルをよく見せたいというだけでなく、立ち仕事でつらい腰の痛みが楽になった、姿勢が良くなって物事に前向きに取り組めるようになった」といった声が届き、潜在的なお客さんはたくさんいると実感できました。

注文を受けてから製造する受注生産のみ。納品した顧客に対し、北浦社長が



一着一着職人が手作りで製造

必ず行っているのが電話でのヒアリングです。着心地や問題点などを丁寧に聞き出して、次の商品開発に生かしています。独自に開発した伸び縮みにくいシートを部位に当てテーピング効果を狙った商品、着用しやすくするために前開きにし、ホックやファスナーで留める商品もその一つです。こうして「kitora」ブランドは着実に育ちつつあります。

今年2月、東京で開かれたギフトショーに初めて出展したところ、美容業界や建築業界に新たな販路を開拓できました。現在は卸の強化に取り組んでおり、中でも、今後重点的に攻めようと考えているのが農業市場です。「補正下着を着用することで農作業の負担を減らし、日本の農業の活性化につなげることができれば」と北浦社長。男性用補正下着の市場はまだまだ大きくなる可能性を秘めています。



「kitora」ブランドの男性用補正下着

◎有限会社アトリエケーの
男性用補正下着

有限会社アトリエケー／所在地：姫路市田寺4-5-12／代表取締役社長：北浦基広
事業内容：男性用補正下着の製造・販売、メンズカジュアルウェアの企画・開発
TEL 079-295-6581／URL <http://www.rakuten.co.jp/atelier-k/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」に登場いただいたアトリエケーの北浦社長は男性用補正下着の市場を切り開こうとしています。「まずは知ってもらうこと」と、スーツケースから商品を取り出しては一人一人に試着をしてもらい、効果を伝える姿はまさにパイオニアです。

JUMP

2014年9月号 平成26年8月30日発行
発行人：榎本輝彦 編集人：深田修司

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうこ産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうこ産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階

TEL 078-291-8526

第21回ひょうご・神戸 チャレンジマーケット

求む!!
ビジネスパートナー

参加
無料



平成26年 **9月18日(木)・19日(金)**
(両日とも 13:00スタート)

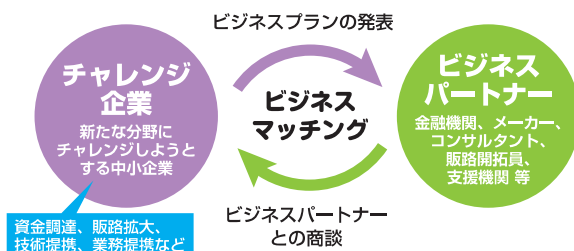
発

表企業は、販路開拓や融資等を目的としたビジネスプランのプレゼンを行います。

金融機関・コンサルタント・販路開拓員・一般企業・支援機関等の皆様が発表企業のプレゼンを観覧できる機会です。

『ひょうご・神戸チャレンジマーケット』に参加されて、新しい取引先の発掘や、取引先へ紹介するなどのビジネスマッチングにご活用ください。

発表企業との個別商談の時間も設けています。



【場 所】

ひょうご産業活性化センター

(神戸市中央区雲井通 5-3-1 サンバル)

○プレゼン会場 7階「ホール」 ○商談会場 6階「相談コーナー」

参加企業は
“気づき”が
いっぱい!!

取引先へ発表企業を紹介して、ビジネスマッチングが成約できた!

新しい取引先を
発掘できた!

事業内容が分かりやすく
説明されていたので、
取引開始の動機となった!

新しいビジネスの
展開について
気づきを得た!

【発表企業】

創業・第二創業、経営革新に取り組む中小企業 16 社
詳しくはホームページをご覧ください。

【主 催】

中小企業支援ネットひょうご (ひょうご産業活性化センター他 17 機関)

【お申込み・お問合せ先】

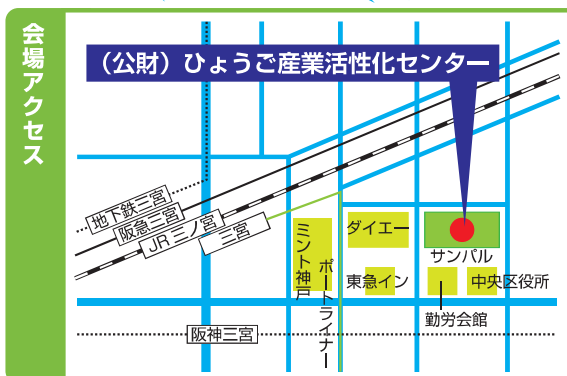
公益財団法人ひょうご産業活性化センター

ひょうご・神戸チャレンジマーケット運営委員会 事務局

TEL:078-230-8110

FAX:078-230-8391

E-mail:shinjigyo@staff.hyogo-iic.ne.jp

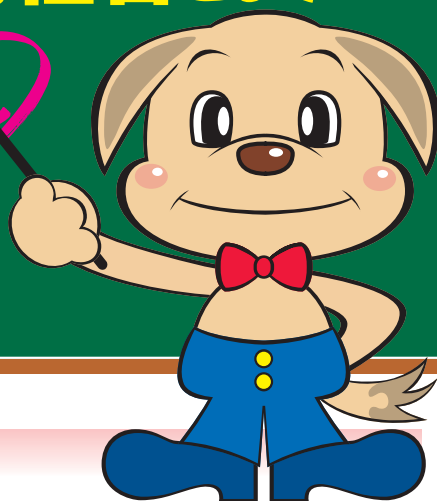


平成26年10月1日に 合併します

兵庫県火災共済と兵庫県共済はひとつの共済協同組合となります

「新」兵庫県共済協同組合として 誕生!!

県内最大級の中小企業のための
共済組合として誕生します!



安い掛金、確かな補償、
組合員の皆様のあらゆるリスクに対応します

兵庫県火災共済協同組合

- ① 普通火災共済
- ② 新総合火災共済
- ③ 総合火災共済

兵庫県共済協同組合

- ① 自動車事故費用共済
- ② 医療総合補償共済
- ③ 自動車共済

代理所募集中! ぜひ一度、県共済にお問合せください!

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28(兵庫県中央労働センター内)

TEL 078-361-8083 FAX 078-371-6757

<http://www.ken-kyosai.or.jp>

兵庫県共済

検索

